

令和6年4月10日

高校「探究」サポート動画の作成とWEB公開について

教育推進機構「地域×データ」実践教育推進室では、福島県教育委員会の後援を得て、高校「探究」サポート動画を作成し、関連リンク集と共にWEB公開しました（2024年3月公開）。同推進室が昨年度実施した、県内高校の先生方を対象とする「探究」に関するアンケート調査で明らかになった現場のニーズに基づき、6つのテーマについて各5-10分程度の動画を作成しました。

動画は同推進室教員が内容を考え、出演しています。大学による高校「探究」サポート動画作成は、全国でもまだ例が少ない先駆的な取組です。

教育推進機構「地域×データ」実践教育推進室は昨年度新設された部署で、学内における地域実践教育・データサイエンス実践教育を行うとともに、2022年度から高校で本格的にスタートした「総合的な探究の時間」など「探究」のサポートも実施しています。昨年度は県内で初めて、全高校を対象に「探究」指導に関する教員アンケートを実施しました。同アンケートで「教員が感じる探究指導上の課題」のトップに「探究方法の指導」（55.6%、複数回答）が上がったことなどを踏まえ、福島県教育委員会の後援を得て、高校生の「探究」学習をサポートする動画を作成しました。

動画は下記の6テーマで、YouTubeの同推進室公式チャンネルに公開しています（<https://www.youtube.com/@region-data>）。また同推進室の公式サイトに「高校探究」特設ページを設け、動画とともに資料やデータ検索サイトをまとめたリンク集を公開しています（<https://region-data.net.fukushima-u.ac.jp/inquiry/>）。動画は教員アンケートでニーズが多かったテーマをもとに同推進室教員が作成・出演しました。授業や高校生の自主学習に活用できる構成となっており、今後もリクエストに応じ追加予定です。

動画のテーマ

- ①なぜ、いま「探究」なのか（探究の意義）
- ②探究の流れ
- ③問いの立て方
- ④資料の探し方、読み方
- ⑤オープンデータの使い方
- ⑥先輩の「探究」インタビュー

（取材のお問い合わせ先）

「地域×データ」実践教育推進室

室長 前川直哉（教育推進機構・准教授）

電話：024-548-8211

携帯：090-1913-2213

メール：r873@ipc.fukushima-u.ac.jp

高校【探究】授業 サポートプログラム

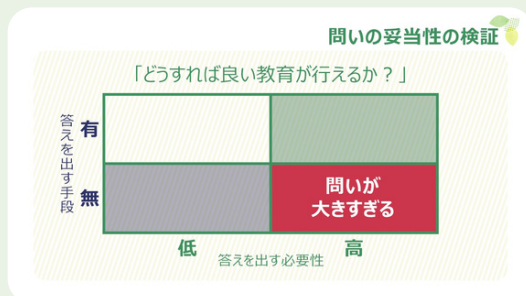


● 高校【探究】授業サポートプログラムとは？ ●

福島大学「地域×データ」実践教育推進室に所属する教員が、高校での探究学習のサポートを目的に、テーマを設定し、YouTubeにて配信している解説動画です。

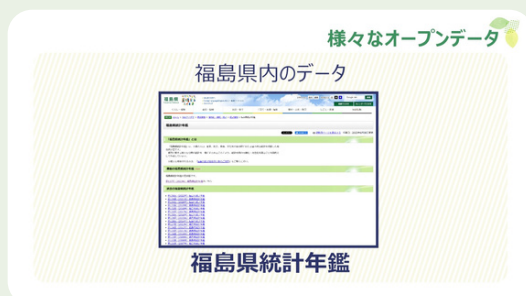
① なぜ、いま「探究」なのか

▶ 動画時間：8分



▶ 動画時間：約5分40秒

③ 問いの立て方



▶ 動画時間：12分45秒

⑤ オープンデータの使い方

② 探究の流れ

▶ 動画時間：7分15秒

資料はどうやって探す？

CiNii

- 日本の学術論文を中心とした論文情報の提供サービス
- 本文や引用文献へのナビ機能あり
- 有料コンテンツ利用には登録が必要
- CiNii Research
研究データ・日本語の学術論文検索
- CiNii Books
国内大学図書館の図書と雑誌検索
- CiNii Dissertations
国内の博士論文を検索

▶ 動画時間：8分45秒

④ 資料（本、論文）の探し方、読み方



▶ 動画時間：約8分

⑥ 福大生が取り組んだ「探究」

お問い合わせ先

福島大学「地域×データ」実践教育推進室
〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地
TEL:024-503-2014 mail: region-data@adb.fukushima-u.ac.jp

▶ YouTube アカウント

<https://youtube.com/@region-data>

▶ ホームページ

福島大学 地域×データ で検索

Inquiry
高校探究

<https://region-data.net.fukushima-u.ac.jp/inquiry/>

高校【探究】サポート動画とは？

各テーマごとに福島大学「地域×データ」実践教育推進室の所属教員が、解説を行う約5～10分程度のサポート動画です。
ぜひ、みなさんの探究学習にご活用ください！

「人間にしかできない仕事」とは？

ロボット・AIが得意な仕事

- 正解のある問い
- 与えられた指示通りに業務を遂行する

ロボット・AIにはできない仕事

- 正解のない問い
- 自ら課題を発見し、解決策を探る

▶ 動画時間：8分

①なぜ、いま「探究」なのか

問いの妥当性の検証

「どうすれば良い教育が行えるか？」

有	答えを出す手段	低	高
無	答えを出す必要性	低	高

問いが大きすぎる

▶ 動画時間：約5分40秒

③問いの立て方

様々なオープンデータ

福島県内のデータ

福島県統計年鑑

▶ 動画時間：12分45秒

⑤オープンデータの使い方

課題：新しいスマートフォンの購入

興味関心	先生のサポート
得意なこと	図書室の資料

オリジナルの探究

▶ 動画時間：7分15秒

②探究の流れ

資料はどうやって探す？

- 日本の学術論文を中心とした論文情報の提供サービス
- 本文や引用文献へのナビ機能あり
- 有料コンテンツ利用には登録が必要
- CiNii Research 研究データ・日本語の学術論文検索
- CiNii Books 国内大学図書館の図書と雑誌検索
- CiNii Dissertations 国内の博士論文を検索

▶ 動画時間：8分45秒

④資料（本、論文）の探し方、読み方

探究活動のテーマ

▶ 動画時間：約8分

⑥福大生が取り組んだ「探究」

サポート動画は、YouTube・ホームページから視聴できます！

▶ YouTube：<https://youtube.com/@region-data>

▶ ホームページ：<https://region-data.net.fukushima-u.ac.jp/inquiry/>

🔍 福島大学 「地域×データ」 で検索 Inquiry
高校探究